

今年度、当会議体は率先して日本 J C の運動を推進し、また出向者が得た学びを皆で共有することにより、出向者のみならず組織全体のレベルアップを目指し 1 年間活動して参りました。

まず 4 月の浦安市議会議員選挙において、日本 J C が推進する e-みらせんを活用しました。初めての試みとなる事業でしたが、多くの候補者に当事業の意義にご賛同を頂き、撮影・配信する事が出来ました。再生回数は伸び悩みましたが、有権者にとって非常に有益なツールであると感じましたので、次回の選挙においても活用して頂けたらと思います。また、9 月には J C I 副会頭公式訪問を担当し、理事長や専務の協力のもと千葉県内の青年会議所を含めた多くのメンバーの出席を頂き、J C I を身近に感じて頂く貴重な機会となりました。そして 11 月には日本 J C ソーシャルデザイン実現委員会のメンバーを講師としてお招きし、市民討議会のセミナーを開催しました。出席メンバーが非常に少なかったのは反省点ですが、こちらも次年度以降のまちづくり事業に繋げられるセミナーになったと思います。以上の有意義な 3 事業を担当させて頂きましたが、肝心の日本 J C の有益となる情報をメンバーに発信し、出向の魅力を感じて頂き、出向者の学びを皆で共有する点においては全く不十分でした。第 3 回通常総会において出向者報告を行いました。出向者の学びを多くのメンバーに直接伝える良い機会でしたので、第 1 回通常総会から行うべきでしたし、また定期的に出向メンバーの活動報告を配信するなど、まだまだできる事は多かつたのではないかと感じております。

最後に、反省点の多い 1 年間でしたが、次年度以降も出向メンバーが絶える事は無いと思いますので、今年の反省点を今後の活動に活かしていきます。そして、組織図上は私を含め 2 人の会議体でしたが、多くのメンバーの協力を頂くことにより、事業を滞りなく開催することができました。心より御礼申し上げます。ありがとうございました。